

令和3年度 北海道体育学会 第2回役員会

■日時：令和3年8月22日（日）16：00～17：15

■会場：Zoom によるオンライン会議

・会長挨拶

神林会長より挨拶があった。

・議事署名人（森田憲輝，山口太一）

・出席者：神林勲（会長）、山田秀樹（副会長）、石澤伸弘（理事長）、森田憲輝、中島寿宏、関朋昭、山口太一、瀧澤一騎、越川茂樹、多賀健、井上恒志郎、小倉晃布、佐藤未来、梅田千尋（監事）、塚本未来（幹事）、木本理可（幹事）

■日本体育・スポーツ・健康学会関係報告

代議員である神林会長より、日本体育・スポーツ・健康学会社員総会（6/12 オンライン開催）についての報告があった。今年度の全国大会（筑波大学・オンライン開催）について、6/6 現在では参加者数や発表数が少なく、オンラインかつ領域横断での第1回の大会であることが要因になっているのではないかとのこと。また、今後の全国大会の主管校は、来年度第72回が順天堂大学、第73回が同志社大学、第74回が福岡大学に決定しており、その後は公募制となることが報告された。来年度の全国大会の準備状況については、現在のところ2022年8月31日～9月2日に順天堂大学さくらキャンパス（千葉）で対面開催（一部企画はライブ配信を検討）を前提に準備が進んでいるとの説明があった。

■協議事項

1. 令和3年度北海道体育学会70周年兼第60回記念学会大会要項（案）について

関大会委員長より、令和3年度北海道体育学会70周年兼第60回記念学会大会要項についての説明があり、対面実施を前提に準備を進めたい旨の提案があった。今年度の変更点としては、主催・主管が北海道体育学会となること、参加・発表申込にGoogleフォームを使用すること、会員の参加費を無料とすること、若手研究者賞の対象者を暦年度において満31歳未満とすること、3密を回避しにくいポスター発表は実施しないことが確認された。要項について、懇親会に関する記載内容の修正について確認後、提案通りに承認された。対面開催および懇親会実施の是非については、感染状況等をみながら10月の第3回役員会で判断することとなり、その後に参加費・懇親会費の振込先等を参加者に連絡することとなった。また、オンライン開催になった際も記念大会として実施することが確認された。

また、中島研究委員長より、研究助成成果発表（20分間×3件）および若手研究者賞についての補足説明があった。なお、これまで学会大会前日に行っている第4回役員会については例年よりも早い日程でオンラインで実施することが確認された。

2. 各種委員会より（研究、編集、大会、広報）

・中島研究委員長より、次年度「話題提供発表」の実施内容・方法・時期に関する提案があり、話題提供発表を実施してきた趣旨の確認や臨時総会との同日開催および業績カウントの是非等について

議論があった。今後の方向性の検討については、事務局および研究委員会を中心に昨年度将来構想WGメンバー等にもご意見をいただきながら進めていくことが確認された。

3. その他

特になし

■報告事項

1. 各種委員会（研究、編集、大会、広報）より

1) 研究

特になし

2) 編集

山口編集委員長より、北海道体育学研究第56巻の審査状況について、17編の論文が審査の過程に入り、現在「掲載可」が8編、「審査継続」が3編、「不受理」が5編、取り下げが1編となっている旨の報告があった。

3) 大会

特になし

4) 広報

特になし

2. その他

特になし

■その他

・次回の役員会を10月17日（日）16:00からオンラインで開催することが確認された。

以上